

## 1 準備・概要

- 各都県でのオンライン会場校の決定（各都県代表校会場もしくは各参加校会場）
- 事前に接続テストを予定
- オンライン環境・装置の準備（Zoom アプリ/カメラ/スキャナなど）
- Google アカウント準備
- 当日の機材/資料などは、事前に**各会場校**へ送付予定（一部は、当日まで開封禁止）
- 「当日課題」は、**当日担当者メール添付送付、かつ全情研 HP へ公開**
- プログラムソース(\*1)と回路図(\*2)、製作した回路基板(\*3)の審査・採点は、外部審査予定
- 各会場 2 名以上**(指導者含)の職員で競技実施・審査・採点
- 競技の審査入力・提出は、「審査入力フォーム」(google-form)で提出（3.項目参照）
- 審査採点票(兼報告書 別紙様式)を学校長名で提出
- 大会終了後、機材(一式)・製作基板・審査採点票・実施報告書・アンケートなどを事務局へ返送
- 審査集計/結果は後日（1 週間程度以内）に、メールや全情研 HP などにて発表

## 2 オンライン接続

### (0) 各都県会場（代表校）の決定

○各都県代表校での実施か、参加各校での実施か、後日希望調査を行います。

### (1) ミーティング用 Zoom クライアントの準備

○Zoom 公式ホームページ下部の「ダウンロード」から、「ミーティングクライアント」をダウンロード・インストールしてください。

### (2) 接続 Zoom ミーティングに参加（サインインは不要）

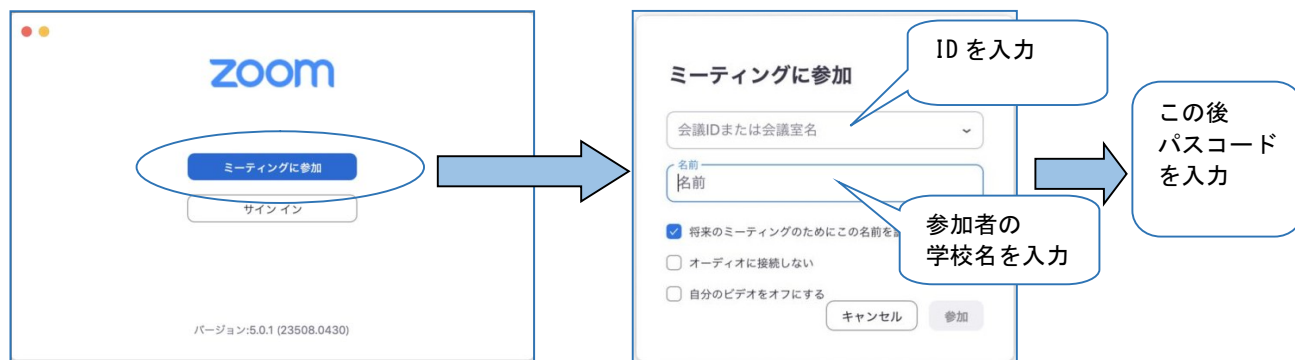


図1 Zoom アプリ・参加方法

### (3) オンライン接続のテスト

下記時間内で接続確認してください。確認でき次第、退出（切断）して構いません。

- 接続テスト : 8月17日（木）PM 2:00～3:00
- ZoomPro ホスト : 大会事務局（高崎工業高等学校）
- Zoom ミーティング ID : \*
- パスコード : \*後日メールにて、日程と招待URLをお送りします

### (4) 大会当日の準備・接続

- 8月18日（金）AM8:30～接続準備  
（カメラ位置は競技者の**斜め背後から、作業とPCが見える位置**で/音声はOFFで）
- AM9:00 開会（以降日程は大会要項参照）

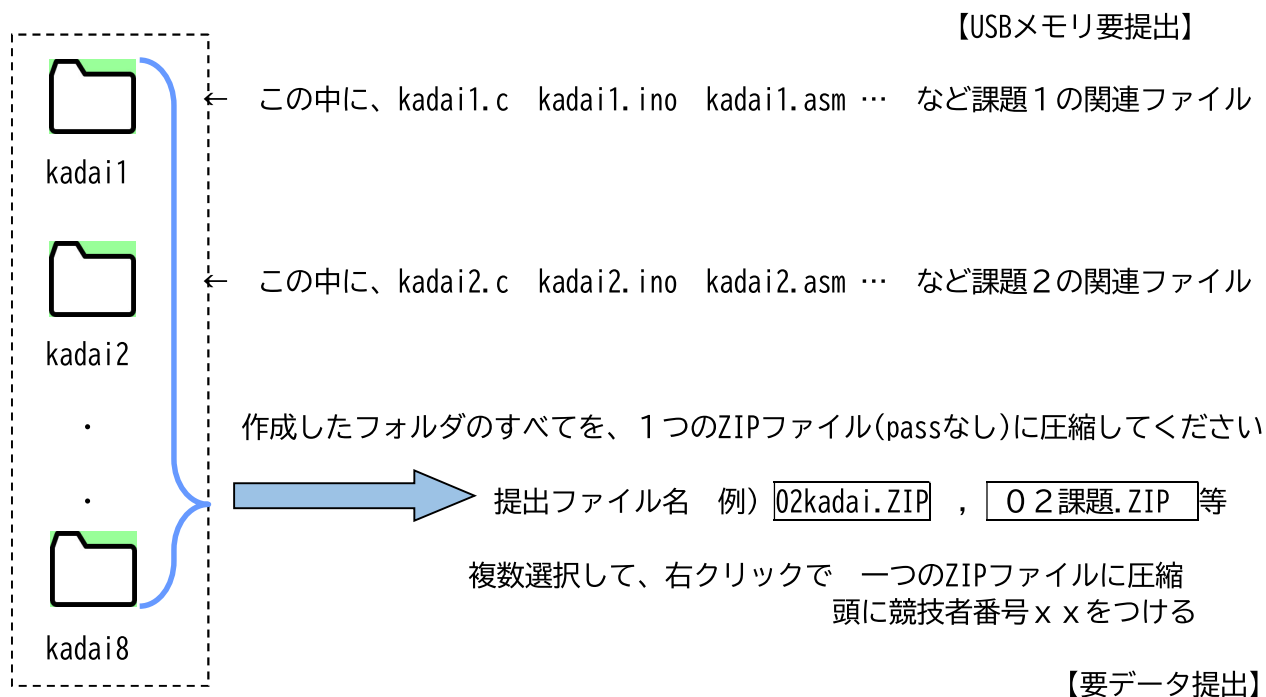
### 3 プレ審査

#### (1) プログラム動作の審査・採点

○競技終了後、プログラムの動作の審査・採点を行い、**審査採点票**に記入してください。【要提出】

#### (2) 作成プログラムのZIPファイル化

○プログラムは以下のように各課題ごとにフォルダを作成して、その中にソースコードなど関連ファイルを作成するように、ご指導ください。配布するUSBメモリに直接作成しても構いません。



#### (3) 回路図の画像データファイル化

○作成した回路図（手書きしたもの）を、スキャナやカメラで、PDFファイルかJPGファイルにしてください。（採点できるレベルの解像度で）【要データ提出】

提出ファイル名 例) **02kairozu.jpg** **02回路図.pdf**等  
↑頭に競技者番号xxをつける

#### (4) 製作回路基板の写真データ

○製作した電子回路基板の、上面(表面)と裏面の計2枚の写真を撮影してください

【要データ提出】

提出ファイル名 例 **02kiban\_omote.jpg** **02基板表面.jpg** **05kiban\_ura.jpg** **05基板裏面.jpg**  
↑頭に競技者番号xxをつける

○製作した電子回路基板は、指定の袋にいれて、機材と共に返送（提出）してください。【要提出】

#### (4) 審査入力フォーム (google-form) によるデータの入力・提出

●入力フォーム URLは、後日メールでお知らせします。(図3参照 昨年度R4の例)

○Google にログイン (googleアカウント必要) してください。

○フォームシステムにより、以下の4点を入力、アップロードしてください

- A) プログラム課題の点数入力 審査採点票をもとに入力 (図4参照)
- B) ソースプログラム (ZIP形式) ファイル1つ のアップロード (図5参照)
- C) 回路図の画像 (JPG又はPDF形式) ファイル1つ のアップロード (図6参照)
- D) 製作した電子回路基板の写真データ (表面 と 裏面 計2つ) のアップロード

図3 審査入力フォーム (google form)

図4 課題点の入力 (クリック)

図5 ソースファイル ZIP 形式のアップロード

図6 画像ファイルのアップロードと送信 (例)

○間違ったり、訂正したい場合は、再度、最初から行ってください。

○原則、このシステムでの提出をお願いします、  
不可能の場合は、メール iiduka-tak@edu-g.gsn.ed.jp に添付などで提出願います

#### 4 機材について

○事務局より提供予定する機材・資料は以下です

以下を、大会1週間程度前までに各実施校へ送付します。大会まで厳正な管理願います。

(A)制御対象装置（レターパック送付）	大会当日まで厳封		要返送
(B)入力回路製作用部品（同）	（同）	(B)'	製作した基板要返送
(C)USB メモリ（同）	（同）		要返送
*作成プログラムをすべて保存(圧縮なし)して返送			
(*)返送用レターパック封筒（同）			

\*受領後レターパック自体の外装は、事前に開封して大丈夫です

(D)審査採点票（事前に配信）	記入して返却・提出	要返送
(E)当日課題・資料（当日配信）		—
*各会場実施校で印刷（できればカラー印刷）、競技者に配布願います		
(F)アンケート（事前に配信）	競技者用・教員用	要返送
*大会終了後に記入してください		

#### 5 返送

○ 大会終了後、上記 (A)+(B)' +(C)+(D)+(F) を、できれば

大会当日内に発送（郵便局出し）（返送用レターパックにて）願います

#### 6 集計・発表・その他

○プログラムソースと回路図面・製作基板の審査は、以下の外部審査員に依頼いたします

外部審査委員	東海大学大学院情報通信学研究科	山浦 恒央 様	プログラムの審査
	ルネサス エレクトロニクス(株)	藤澤 幸穂 様	回路図面の審査
	ものづくりマイスター	藤城 政雄 様	製作回路基板の審査

○各項目の審査採点終了後集計し、メールやHP（全情研HP）にて発表します（約1週間後程度以内）

○全国大会事務局へ推薦者を報告します

○入賞者（1位～3位）には、賞状と商品(\*)を送付します 協賛企業より、入賞者に各種商品が提供予定です

○最新の情報については、全情研公式サイト内-地区別コンテンツ-関東地区 のページにて掲載いたします。

[www.zenjouken.com](http://www.zenjouken.com)